

アンデルセングループのリスク管理体制について

アンデルセングループは、「100年企業」を目指し、経営を取り巻くリスクの複雑化・多様化に対して、これら経営に影響を及ぼすおそれのあるリスクを全社的視点で正確に把握し、的確に管理することにより、経営上の損失の最小化とリターンの最大化に努めます。

そのため、グループ内にリスク管理体制を整備し、次に掲げる基本目的及び行動指針に基づいて、継続的にリスク管理を行ってまいります。

1. リスク管理方針

1 基本目的

- 事業の発展的継続
- お客様、お取引先様からの信頼の確保
- 社員の安全確保
- 会社資産の保全
- 企業価値の向上

2 行動指針

- 継続的なリスク管理を通じて、リスク対応能力の向上に努める。
- リスク感性の醸成とリスク情報の共有化を図る。
- お客様、お取引先様の安全及び利益を損なわないように活動する。
- 社員の安全と健康の保持に努める。
- 会社の経営資源の保全を図る。
- 緊急事態発生時には迅速に対応し、被害を最小限にとどめ早期に復旧を図る。
- 報道等の情報に常に関心を払い、リスクに関連する社会的要請をリスク管理に反映させる。

2. リスク管理体制

最高責任者（株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所 代表取締役社長）

アンデルセングループリスク管理委員会

アンデルセングループリスク管理責任者

事務局

グループ各社

グループ各社

グループ各社

リスク管理責任者

リスク管理責任者

リスク管理責任者

リスク管理  
担当者

リスク管理  
担当者

リスク管理  
担当者

リスク管理  
担当者

リスク管理  
担当者

リスク管理  
担当者